



// INDEX //

1. 危機管理意識を高めよう (18)
2. 飲酒運転の始末記 (6)
3. 近日発刊商品のご案内
4. 教育教材を有効活用するには



☆☆☆*****7月前半の暦*****☆☆☆

- 1日 (金) 国民安全の日
- 1日 (金) ~ 7日 (木)
第84回全国安全週間
- 1日 (金) ~ 31日 (日)
車内事故防止キャンペーン (バス)
夏季労働災害防止協調運動 (トラック)
- 7日 (木) 小暑、七夕、川の日
- 12日 (火) 製品安全点検日
- 7月中旬 自動車運送事業に係る交通事故要因分析検討会の報告書
(平成21年度)の公表——国土交通省

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。
今月の運転管理・・・<http://www.think-sp.com/%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86%E3%81%AE%E7%B4%A0%E6%9D%90/%E4%BB%8A%E6%9C%88%E3%81%AE%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86/%E6%9C%88%E3%81%AE%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86-6/>

危機管理意識を高めよう (18)

『高価な荷物を預かる危険に対処しよう』

交通事故の損害賠償は、衝突した相手車乗員の人身被害に対する補償や車両損壊を弁償するだけでは済まないことがあります。

たとえば、預かった荷物が予想外の高価な商品であったため、事故による損傷で高額の賠償請求を求められるケースも考えられます。

荷物に関しても、危機管理意識を働かせましょう。

続きはこちら・・・<http://www.think-sp.com/2011/06/14/kikikanri-kokakamotsu/>

■ 飲酒運転の始末記 (6)

飲酒運転がもたらすさまざまな「てんまつ事例」を紹介します。

『バス運転者が「酒気帯び出勤」で懲戒処分』

さる2月9日、K県のY市交通局は、乗務前の点呼で呼気から1リットルあたり0.12ミリグラムのアルコールが検知された男性バス運転者(50歳)を「酒気帯び出勤」をしたとして戒告の懲戒処分としました。

この運転者は、1月24日にも「酒気帯び出勤」で戒告処分を受けていたため、依願退職となりました。

同交通局では、アルコール検知に関する処分基準について、道路交通法の酒気帯び運転に当たる0.15ミリグラム以上の場合には「懲戒免職」、0.10～0.15ミリグラム未満で「戒告処分」と定めていますが、昨年6月にも乗務前の飲酒検知で、1リットル当たり0.154ミリグラムのアルコールが検知された運転者が懲戒免職になるなど、「酒気帯び出勤」による処分が後を絶ちません。

同交通局に限らず、他のバス事業者でも、前日に飲んだ酒が翌朝まで残り、朝の点呼時に検知された場合には厳しい処分を下しており、運転者が最終的に職を失ったりすることが少なくありません。

運転を職業としているプロドライバーは、翌日に運転業務が控えているときには適正飲酒を心がけるなど、自分をコントロールする強い自制心と自覚が必要です。

■近日発刊商品のご案内

●セルフチェックシリーズ4

「交差点事故の危険度」をチェックしよう～トラック編

——B5判変形／8ページ／カラー刷

——210円（税込・送料実費）

交差点を「左折する」、「右折する」、「直進する」場合の危険度をチェックし、自らの運転行動を理解したうえで、運転目標を定めて交差点での事故を防止することをねらいとしています。

トラック編ではオーバーハングの危険などトラック特有の危険を取り上げています。

+.....+

●セルフチェックシリーズ5

「車内事故の危険度」をチェックしよう

監修：高畑 勇（クレフィール湖東交通安全研修所専任講師）

——B5判変形／8ページ／カラー刷

——210円（税込・送料実費）

「乗車・発車時」、「走行時」、「停車・降車時」における自らの運転を振り返り、自分の運転態度と高齢者の行動心理を知った上で、自らの安全行動を宣言し、バスの車内事故を防ぐことをねらいとしています。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

■教育教材を有効活用するには

安全管理のご担当者様から「過去に交通安全教育の教材を購入したが、あまり読んでもらえなかった」、「そのときは“なるほど”と思うけどすぐに忘れてしまう」といった声をよくお聞きします。

われわれシンク出版では、このようなご担当者様のお悩みに答える教育教材の開発、また有効活用するための提案を行っていますので一部を紹介いたします。

●これからの教育教材は「気づく」、「理解する」、「考える」

シンク出版の教育教材は、「気づく」、「理解する」、「考える」をコンセプトに作成しています。どの教材も「読んでおしまい」ではなく、冊子に書きこんで「自分の運転の弱点に気づく」、「アドバイスで理解する」、「運転行動目標を考える」ことができるようになっています。

●日々の意識付けのツールとしての活用

冊子の巻末には、自分で決めた運転行動目標を書きこむことができます。これを掲示したり、会社に提出することにより「その場限りではない」日々の安全意識を高めることができます。

●教育の記録としての保存が重要

従業員の方が自ら書きこまれた冊子を保管しておけば、教育の記録として保存することができるほか、本人にとっても「どのような教育を受けてきたか」ということがわかり、継続的な安全教育が可能となります。

+.....+

●教育用冊子

「もらい事故」でもこれだけの過失がある
～知っていますか？過失相殺率からみた「もらい事故」の実態～
——B5判／16ページ／カラー刷
——147円（税込・送料実費）
——表紙イラスト 奈路道程

「もらい事故」だから仕方がないと思いませんか？

本誌は、相手の信号無視や飛出しによる「もらい事故」でも、大きな責任が発生した事例、判例などを紹介し、たとえ「もらい事故」でも大きな過失、賠償責任が発生することを紹介しています。

巻末のワークシートは、それぞれの事例の過失割合を確認することにより「事故は起こしても、もらってもいけない」という意識を高めることができるとともに、運転目標を記入することによってドライバーへの指導監督記録として保存することができます。

100部以上ご購入いただきますと、講習や自主学習にお使いいただけるパワーポイントファイル、それぞれの事例に対して過失割合の大きさを理解でき、運転目標を書きこむ事のできるワークシート（PDFファイル）を無料でサービスいたします。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/%E3%82%82%E3%82%89%E3%81%84%E4%BA%8B%E6%95%85%E8%A7%A3%E8%AA%AC/>

+.....+

●セルフチェックシリーズ3

「交差点事故の危険度」をチェックしよう
——B5判変形／8ページ／カラー刷
——210円（税込・送料実費）

交通事故の4割強が交差点内で発生しています。「運転者の『気づき』」を促

す教材」と好評のセルフチェックシリーズの第3弾「『交差点事故の危険度』をチェックしよう」は、交差点での「左折」「右折」「直進」における問題行動をチェックし、ドライバーの行動改善を促す構成としています。

巻末には運転目標を記入する欄を設けており、日々の運転の意識付けとなる他、事業所の指導監督記録としても保存することができます。

100部以上ご購入いただきますと、講習や自主学习にお使いいただけるパワーポイントファイルを無料でサービスいたします。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/%E3%82%BB%E3%83%AB%E3%83%95%E4%BA%A4%E5%B7%AE%E7%82%B9%E4%BA%8B%E6%95%85%E8%A7%A3%E8%AA%AC/>

+.....+
※出版物についての詳細は・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>
+.....+

事故防止メルマガ「Think」やホームページ上の情報に対してご意見・感想などがございましたら、下記メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

※事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはコチラから
・・・<http://www.think-sp.com/%E4%BA%8B%E6%95%85%E9%98%B2%E6%AD%A2%E3%83%A1%E3%83%AB%E3%83%9E%E3%82%AC-%EF%BD%94%EF%BD%88%EF%BD%89%EF%BD%8E%EF%BD%8B/>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。
(平成23年6月13日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■
～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天満4-5-3日本プロパティビル901
TEL 06-6809-1989 / FAX 06-6809-1984
Eメール mail@think-sp.com
URL <http://www.think-sp.com/>

■□—————□■